

平成30年第6回

庄内町議会定例会(12月)のご案内

～ ぜひ 傍聴においでください ～

開催予定 ⇒ 12月11日(火)～12月18日(火)

開催場所 ⇒ 庄内町役場 議場 (3階)

○12月11日(火) 午前9時30分 ⇒ 議案等審議

報告第11号 自動車事故の和解及び損害賠償額の確定についての専決処分の報告について

報告第12号 工事又は製造の請負契約状況の報告について

総務文教厚生・産業建設常任委員会の閉会中の所管事務調査中間報告(委員長報告)

請願第1号 ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを国に求める意見書の提出についての請願

議案第91号 平成30年度庄内町一般会計補正予算(第5号)についての専決処分の承認について

議案第92号 平成30年度庄内町一般会計補正予算(第6号)

議案第93号 平成30年度庄内町介護保険特別会計補正予算(第3号)

議案第94号 平成30年度庄内町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

議案第95号 平成30年度庄内町下水道事業特別会計補正予算(第2号)

議案第96号 平成30年度庄内町水道事業会計補正予算(第2号)

議案第97号 平成30年度庄内町ガス事業会計補正予算(第2号)

議案第98号 庄内町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について

議案第99号 庄内町子育て応援住宅設置及び管理条例の設定について

○12月12日(水) ⇒ 休会 午前9時30分 各常任委員会

○12月13日(木) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(5人)

[一般質問] 12月13日(木) 5人、14日(金) 5人、18日(火) 3人、計13人の議員が町当局に対し質問します。

阿部 利勝 議員

1 農業所得の向上対策について

(1) 本年の水稲作柄概況(8月15日現在)について東北農政局は8月31日庄内「やや良」(102~105)と発表。その後の天候不順により、10月31日発表(10月15日現在)では、庄内は作況指数95と不良に近い「やや不良」(95~98)。県内全体でも、14年ぶりの「やや不良」となった。

ア 本年度より米の直接支払い交付金10アール当たり7,500円が廃止され、また、予想以上の不作で大幅な農業所得の減少が予測されるなか、対策をどう考えているか。

イ 近年頻繁に起きる異常気象のなか、7月の稀にみる少雨多照といった天候のなかで、稲体の消耗もあった。近年の良食味志向の施肥体系は理解できるが、本年の場合は窒素分追加の指導も考えられたが、県の指導機関やJAとの連携等はどうか。

2 未登記農地の貸借について

農業経営基盤強化促進法と農地法の改正法が11月16日に施行された。相続放棄等での未登記農地の状況はどうか。また、今回の法改正で未登記農地の貸借が円滑になるようだが、農業委員会として、周知や対応についてどう考えているのか。

上野 幸美 議員

1 子育て・教育行政について

(1) 国は「幼児教育・保育無償化」を2019年10月から全面的な無償化措置の実施を目指すとしている。次の事項についてどのように考えているか。

ア 入園希望児童数の動向をどう捉え、増加した場合の対応をどう考えているか。

イ 3歳~5歳児の入園可能施設として幼稚園も考えられる。児童数の減少が予想されることもあり、保育園、幼稚園、認定子ども園について、将来的にどう考えているか。

ウ 保育園は、27年度より民間委託を行い、町営との2方式での運営を行っている。町営施設では、保育士の確保が課題にあげられている。県内でも幼稚園、保育園等への民間活力の導入が進められているが、庄内町では職員採用も含め、将来的にどう考えているか。

2 農産物の産地維持拡大と退職者生きがい支援園芸振興施策について

退職後のチャレンジとして、農業に取り組み収穫の手ごたえを感じている人たちが見られる。生きがいづくりとともに、産直への作物納入等、農業振興につながる担い手として捉え、高齢化に対応した省力、軽労力化機械等の導入支援をすべきでないか。

小林 清悟 議員

1 政治姿勢について

- (1) 町長が昨年の町長選で発表した A3 版のマニフェストには、今後 3 年間余で予定する事業として 10 事業が示されている。その 10 事業の中には、すでに工事に着手し完成している事業や現在工事中の事業、あるいは、整備基本計画を策定中の事業などがあるが、中には、進捗がみられない事業も見受けられるようである。

以下の進捗状況はどうか。

ア 宿泊型研修センター等の整備

イ 八幡スポーツ公園の充実

ウ 新住宅団地構想

國分 浩実 議員

1 可燃ゴミについて

- (1) 立川地域と第四学区の一部で実施していた生ゴミの分別収集が休止となり、平成 31 年度からは余目地域と併せ、全町一律のルールとなる。生ゴミが可燃ゴミとなる分、一定の増加が見込まれる。町のゴミ対策への考え方はどうか。

ア 可燃ゴミの増加量はどの程度と試算しているのか。

イ 増加することで今後、酒田地区広域行政組合への負担等に影響が出ないのか。

ウ 商工会から要望が出されている特注ゴミ袋の在庫についてどのような協議をしているのか。

2 受動喫煙対策について

今年 7 月に受動喫煙防止法が成立した。2 年後の東京五輪に向け、首都圏の自治体では具体的な動きがある。本県でも条例制定の動きがある。町として受動喫煙防止や分煙対策について、今後の具体的な方向性を示すべきと思うがどうか。

齋藤 秀紀 議員

1 立川庁舎利活用について

- (1) 狩川地区地域づくり会議から、立川庁舎利活用に関する要望書が以下のとおり町長に提出されている。今後の展開はどうか。

ア こども未来（創造）空間の設置

「子どもたちが安心して学習し、安全に遊べる空間」

(ア) 学童保育機能を合わせ持った学習と遊びの空間

(イ) 子どもたちが造る楽しさ体験し、創造力を養う工作室空間

(ウ) 絵本やマンガを自由に持ち込み持ち帰れて寝ころべる子ども図書空間

イ 町民いきい空間の設置

「町民がいつでも自由に談笑し交流できる空間」

(ア) メタボ壮年層の健康づくりトレーニングルーム空間

(イ) 頭の老化が心配な高齢者のプレイルーム空間

(ウ) セルフサービスの飲食空間

ウ エレベーター設置でユニバーサルデザイン空間+α

「体の不自由な町民も気軽に集える空間」

(ア) 工事費節減と耐震化不要の外付けエレベーターでユニバーサルデザイン空間

(イ) 畳やカーペット敷きの談笑交流空間

(ウ) お友達と乗合するデマンドタクシーの活用で経費削減

2 旧消防立川分署について

敷地整備は、周辺整備を考慮し、進めるとしているがその後どうか。解体し整備すれば、駐車は何台可能か。駐車場入り口の消火栓は使えるのか。

○12月14日(金) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(5人)

澁谷 勇悦 議員

1 米の不作に伴う施策について

今年の米の不作による所得減等の把握、農家個々はもとより、国民健康保険税の減、消費の落ち込みなど、町全体への影響が大きいと考えるが、町はこれらをどのように捉え、どのような施策を講じたのか、講じようとしているのか。

2 公文書管理について

平成 22 年 6 月施行の公文書等の管理に関する法律により、町には「法の趣旨にのっとり、その保有文書の適正な管理に関して必要な施策を策定し実施する」の努力義務が課せられたが、その対応はどうか。

加藤 將展 議員

1 「庄内臨空工業団地あまるめ」への企業誘致の現況と今後の見通しについて

(1) 工業団地への企業誘致は本町における若者の定着と就労の場の確保などにおいて極めて重要な施策である。鶴岡市では 10 箇所の工業団地はすべて埋まっており、三川町では新しい工業団地を現在造成中である。このような状況の中、本町の工業団地においては、未だ約 2 ヘクタールの広大な土地が手つかずの状態となっている。

ア 最近、既存企業の拡張利用は見られるものの、新規企業の誘致の現状はどうか。

イ 企業誘致等が進まない理由は何か。

ウ 今後の見通しと対応策はどうか。

2 「道の駅しょうない風車市場」の集配業務や誘客拡大に係る業務支援と迅速な除雪の実施について

(1) 「道の駅しょうない風車市場」ではようやく営業も軌道に乗りつつあり、道の駅としての機能拡大や地域との連携強化などを図ってきている。

ア 高齢者向け野菜集配業務と観光ガイド設置などの誘客拡大事業に係る委託業務について、事業継続の観点から来年度以降の対応・支援はどのように考えているか。

イ 道の駅の敷地内の除雪は町で行うこととなっているが、昨年は除雪が遅れた日もあったと聞いている。ここは災害時の避難施設であり、また道の駅としての情報センターとしての機能も有していることから、除雪による迅速な駐車場スペースの確保が必要と考えるがどうか。

鎌田 準一 議員

1 まちなかの課題について

(1) 人口集積について

近年は高齢者の志向として、冬期間を考えるとまちなかに住みたい、という方が増えている。住民が減少している集落もあるなか、コミュニティのバランスを欠く議論はしにくいのが、町内、町外からを問わず、まちなかに人口集積を図ることは、これからの町づくり計画の中心となると考える。そのためには、まちなかに住みたくなる環境整備を急ぎたい。空き家等については所有者の理解が前提となるが、改築、解体、土地を含めての無償譲渡、或いは賃貸等、更に事業者等の関わりも視野に入れた具体的、かつ積極的な対応策を求めたいがどうか。

(2) 観光事業としての余目まつりについて

住みたくなるまちなかを実現するには、賑わいを内外に発信し、交流人口の拡大を図ることも選択肢の一つである。県内でも伝統行事としてのまつりを、行政が観光事業として支援することで、自らの交流人口拡大に繋げている事例が多くある。町が主導する種々のイベントがあるなかで、余目まつりの立ち位置をどう捉えているか。また主管する5集落の町内会長とは、伝統文化の継承を基本としながらも、観光事業としての関り方についても議論すべきでないか。

長堀 幸朗 議員

1 投票所を閉じる時刻の変更について

10月19日開催の全員協議会において「投票所を閉じる時刻の繰上げ」について、検討を進めている旨の報告があったが、時刻を繰り上げて閉鎖するための、特別な事情についてはどのように考えているのか。

2 育英資金貸付について

育英資金のニーズは高いと考えているが、現在の基金、約3億円で85人に貸付を行っているようだが、今後、どの程度の利用者を見込んでいるのか。また、貸し付け条件や償還条件を緩和することはできないのか。

3 雇用関係の施策の実施状況について

みんなの未来計画146ページ「雇用の確保及び創出」にハローワーク等関係機関との連携強化が記載されているが、具体的な取り組みはどうか。また、雇用産業活性化支援員の配置及びきめ細やかな個別相談の実施状況はどうか。

工藤 範子 議員

1 平成31年度予算編成方針について

(1) 職員の退職者と採用についてどう考えているのか。

(2) 公共料金は引き上げないで編成すべきと思うが、どのように考えているのか。

2 農業支援について

本町の基幹産業である農業においては、米の収量の減、加えて平成30年度より米の直接支払い交付金もなくなり、農家の収入は大幅な減収が見込まれる。については町としての支援策は

どのように考えているのか。

3 介護問題について

町内でも様々な介護関連施設が運営されているが、今年の3月から一部事業をやめた事業所も見受けられる。全国的には介護職員不足などから、事業をやめたりする状況が見受けられ、その入所者や家族は困惑すると思われる。この様な事態を招くことのないよう、町として各事業所にはどのような配慮で指導されているのか。

4 平和事業の取り組みについて

平和であることの尊さを語り継ぐことは大切ではないかと6月定例会で提案したが、話し合いはされたのか。

また、庄内町戦没者追悼式は遺族の高齢化で参加者が年々少なくなっている。今後の在り方についてどのように考えているのか。

○12月15日(土)・16日(日) ⇒ 休会

○12月17日(月) ⇒ 休会 午前9時30分 各常任委員会

○12月18日(火) 午前9時30分 ⇒ 一般質問(3人)、議案等審議

石川 武利 議員

1 空き家対策について

(1) 町は、平成28年度に目視による家屋の実態調査を実施し、平成29年度は空き家解体支援補助金制度、平成30年度は平成29年度の制度を見直し、さほど老朽度が高なくても解体できる町単独補助制度を実施するなど、空き家への対応を行っている。一方、適切な管理が行われていない空き家による火災の危険性や倒壊のおそれ、また、公衆衛生の悪化や景観の阻害等、多岐にわたる問題がいまだに懸念されている。以下の3点について町の考えはどうか。

ア 空き家解体支援補助金制度の現状と効果について

イ 空き家の利活用の実態と課題について

ウ 空き家発生予防の取り組みについて

石川 保 議員

1 平成30年産水稻の収量低下について

平成30年産の水稻の作柄は当初の予想を大きく下回る結果となったようである。収量低下の原因をどのようにとらえているのか。また、作況指数の大幅低下は、水稻共済の申告でも影響が出ている。救済策の検討とともに、数値公表の必要性、信頼性について、関係機関との協議が必要と思うがどうか。

2 ホテルの建設計画について

最近の会合等で町長が説明しているまちづくりの資料に、合宿や研修に利用できるホテル建設を民間活用で検討中とあり、場所も「梵天」周辺と記されている。どのような内容なのか。

3 町湯の運営について

まちなか温泉「町湯」は、平成26年10月のオープン以来5年目を迎えているが、当初の計画より利用者が少なく、経営的には赤字となっている。改善策を考えているのか。

小野 一晴 議員

1 一般職非常勤職員の勤務条件について

- (1) 一般職非常勤職員の勤務時間を1時間15分短縮し2年が経過し、民間との格差が広がった。平成32年度から地方自治法が改正され、これまでの一般職非常勤職員が会計年度任用職員に代わることになる。この勤務条件をどのように改善されるのかを明確にすることが同職員のモチベーションを上げ、平成31年度に必要な職員の流失を避けることになるかと確信する。考え方はどうか。

2 指名競争入札の格付けについて

- (1) 土木一式工事の指名競争入札の格付けを3段階から4段階にして、平成30年度はすでに8箇月経過したが、町の検証および業者の反応はどうか。
- (2) 工事の出来・不出来を正確に評価し格付けに反映するシステムは、新年度から運用できるのか。

3 公共工事について

最近、公共工事が進行していくうちに問題が生じ、変更契約することが多くなっているように感じるが、担当課はどう考えているのか。

請願第 1号 ライドシェアの導入に反対し、安全・安心なタクシーを国に求める意見書の提出についての請願（委員長報告）

議案第100号 庄内町道路線の廃止について


議案第101号 庄内町道路線の認定について

議案第102号 八幡公園及びフラワーガーデンの指定管理者の指定について


議案第103号 ふれあいひまわり広場の指定管理者の指定について

～ 庄内町議会 12月定例会 ぜひ傍聴においでください ～

- ★ 都合により日程が変わる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ★ 立川庁舎、各公民館、図書館のロビーでも議会中継をご覧になれます。
- ★ ご自宅のパソコンでもご覧になれます。庄内町のホームページからアクセスしてください。

① トップページの
左側のバナーをクリック！ 



② 「議会中継」をクリック！ 



- ★ 日中見られない方、後で検索したい方のために録画配信も行っております。会議後、1週間程度経過してからの録画配信となります。
- ★ スマートフォンやタブレットでも議会中継・録画映像が視聴できます。
- ★ 階段の昇り降りが困難な方は、イス式階段昇降機（東側階段）がご利用になれますのでどうぞ遠慮なくお申し出ください。

お問い合わせ

庄内町議会事務局

TEL 42-0188 / 42-0189